

**当院職員および入院患者さんの新型コロナウイルス感染症の発生について（第2報）**

2022年2月10日、国立国際医療研究センター病院の同一病棟で、職員4名および入院患者さん8名、合計12名が、新型コロナウイルスに感染していたことが確認されました（[第1報](#)）。

本日14日、当該病棟で、新たに職員2名、入院患者さん1名、合計3名の新型コロナウイルス感染が確認されました。これにより本日までに、当該病棟では、職員6名、入院患者さん9名、合計15名の新型コロナウイルス感染が確認されています。

**1. 新型コロナウイルスの感染が同一病棟で確認された職員（2名）・患者さん（1名）について**

- 看護師（病棟業務；2名）
- 患者さん（当該病棟に入院；1名）

《これまでの経過》

- ① 2月14日、第1報で感染が確認された入院患者さんの担当看護師2名が咽頭痛を訴えました。直ちに当院でPCR検査を実施したところ、当該2名の新型コロナウイルス感染が確認されました。

※当該看護師2名は、2月10日に実施した1回目のPCR検査結果は陰性でした。

- ② 同じく本日14日、当該病棟に入院する患者さん1名が発熱したため、直ちに当院でPCR検査を実施したところ、新型コロナウイルス感染が確認されました。

※当該患者さんは、第1報で感染が確認された入院患者さんと同室でした。

新型コロナウイルス感染が確認された上記の看護師2名は、新型コロナウイルス感染症の対応には従事しておらず、勤務中は常にサージカルマスクを装着し、手指衛生を行っていました。

上記の看護師2名、入院患者さん1名が関係した施設・設備については、消毒作業を実施済みです。

《症状》

看護師2名、入院患者さん1名の3名全員が、軽症です。

《現在の状況》

看護師2名は自宅待機中。

入院患者さん1名については、当院の新型コロナウイルス感染症対応病棟に移動して治療中。

**2. 本件の濃厚接触者（13名）について**

これまで感染が確認された職員および入院患者さんの濃厚接触者は、職員5名、同病棟の入院患者さん8名、合計13名です。

- 職員（当該病棟に勤務；5名）

1名は自宅待機。残り4名については毎日、健康観察で体調不良で無いこと、および抗原検査での陰性を確認した上で、感染対策を徹底し、勤務しています。

- 患者さん（当該病棟に入院；8名）

他の患者さんと病室を分け、感染対策を十分に実施した上で、経過観察を行っています。

### 3. 診療体制について

#### ■入院診療について

職員 6 名、入院患者さん 9 名、合計 15 名の新型コロナウイルス感染が確認された当該病棟については、新規入院および転入・転出を中止しています。

#### ■外来診療について

今般の新型コロナウイルスの感染急拡大に伴い、1 月 19 日から一部の診療を縮小しています。

### 4. 当該病棟における PCR 検査結果について（2 月 10 日実施分の追加報告）

■2 月 10 日の第 1 報公開時に PCR 検査の結果待ちだった、当該病棟に勤務する医師 13 名、病棟薬剤師 2 名、合計 15 名については、全員が陰性でした。

### 5. 本件に関する PCR 検査の実施について

2 月 15 日、16 日の 2 日間に分けて、2 月 9 日、10 日の PCR 検査で陰性が確認された、当該病棟に勤務する職員、および入院患者さんに対して、改めて PCR 検査を実施する予定です。

### 6. その他

本件についてはすでに保健所に報告しており、保健所の指示のもとに対応いたします。感染拡大防止に努めるとともに、職員全員に感染対策の周知徹底を図ってまいります。今後の状況については、ホームページ等で随時お知らせする予定です。

#### ◎患者さんからのお問い合わせ先（平日 9 時から 17 時まで）

国立国際医療研究センター 総務課 総務係  
03-3202-7181（代表）

#### ◎報道関係からのお問い合わせ先（平日 9 時から 17 時まで）

国立国際医療研究センター 広報企画室 広報係  
03-3202-7181（代表）  
press@hosp.ncgm.go.jp